

「ケーブル技術ショー」における新型コロナウイルス感染症対策について

ケーブル技術ショーは（一社）日本展示会協会が作成した「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」、政府のガイドラインおよび東京都のガイドラインに沿って、今後の感染状況などにより適宜対応し、状況に合わせた感染防止対策を講じながら開催に向けて準備を進めてまいります。

詳細については、その時点の感染状況を踏まえ、出展者説明会でご案内します。

開催にあたりましては、出展者および来場者を含めた関係者の皆様の安全を最優先に考え、主催者は、以下の取り組みを行うとともに、出展者の皆様へは下記ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※今後の感染状況や新たな知見が得られる等の状況に応じ、下記の取り扱いに変更があり得ることを予めご了承ください。

主催者の取り組み

項目	対策
展示会場の安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・密になりにくいレイアウトプランを心掛けます。 ・受付など待機列が予想される場所には、最低1メートルごとに目印を設置します。 ・受付・インフォメーションなどには飛沫・接触感染防止の亚克力板などの設置またはそれに準ずる策を講じます。 ・主催者が展示ホール内に設置する休憩所・商談エリアなどには、消毒液を設置します。 ・展示ホール内空気循環のため、搬入出口を運営・安全面で支障がない範囲で定期的に開放します。
入館者の安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者が業務委託するスタッフ全員に対し、毎朝の検温と体調確認を徹底します。 ・主催者が業務委託するスタッフ全員に対し、接触確認アプリ（COCOA）、都立施設入館システム、LINE新型コロナ対策パーソナルサポートの何れかの利用を徹底します。 ・展示ホールに入館する全関係者にマスクの着用の義務、手洗い、手指消毒を徹底します。 ・会場でサーモグラフィなどを設置し、来場者・出展者を入館時に検温します。 ・事前の来場募集の際は、マスクの着用と手指消毒の義務や検温を行うことを告知します。 ・感染疑い発生時マニュアルを作成し、関係者への共有、周知徹底を行います。 ・会期中は看護師を常駐させ、必要に応じ体調不良の方の一時手当を行います。 ・入館時の検温で37.5度以上の発熱があることが分かった来場者・出展者、または体調不良を申告した来場者・出展者に対し、入館をお断りさせていただきます。 ・来場者の事前登録制などにより受付等の対面接触の削減を工夫します。 ・喫煙所は開催時点の感染状況により使用を制限させていただく場合があります。
混雑のコントロール	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者は公式ホームページでの事前登録制とし、予定来場者数の把握に努めます。 ・来場者が公式ホームページで事前登録する際は、時間帯ごとの登録状況がわかるように分散来場を促進します。 ・会場内の滞留人数を常時確認し、十分な人と人の間隔（1m）を確保できない状況では入場制限を行います。 ・商談スペースを利用の際は、利用時間の制限や予約制にするなど密の回避や分散を行います。 ・感染防止について、適宜館内アナウンスを繰り返し行います。 ・展示会終了後は来場者・出展者に速やかな退館を促します。
セミナーの安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・登壇者・司会者の演出に飛沫防止シールドを設置し、登壇者と聴講最前列の距離は2m以上の距離を空けます。 ・セミナー中もドアの開放などによる密閉防止策と換気を行います。 ・登壇者が使用するマイクは再利用しません。（1人につき1本使用）パソコン、ポインターなどの備品は毎回消毒を行います。 ・感染防止のため、聴講者には自らが使用する筆記用具などは各自でご用意いただくよう事前に周知します。 ・開催時点での感染状況によって座席数の調整を行います。

出展者および展示装飾関連施工会社へのお願い

項目	対策
ブース設計・ブース内安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・出展ブースをデザインする際は、密を避けるデザイン（例えば、壁を少なくする、レイアウトに余裕を持つ）となるよう配慮し、現場施工の負担が大きくなりやすいデザインを計画してください。 ・出展者ブースの高さ制限を4m以下とし、現場作業に負担がかかるデザインは極力避けるようお願いいたします。 ・商談エリアで来場者と対面となるレイアウトの場合には、双方のマスク着用を徹底しつつ、必要に応じて飛沫感染防止のための亚克力板やビニールカーテン等の遮蔽物を設置するようお願いいたします。 ・自社ブース内の高頻度接触部位（共用物品やドアノブなど）を毎日複数回清拭消毒するようお願いいたします。 ・出展品等の接触感染防止のため、出展製品等の頻繁な消毒または来場者が展示物に触れにくいような工夫をお願いいたします。 ・マスクやフェイスシールド、手袋などウィルスが付着している可能性があるゴミは、密閉管理し自社で持ち帰るようお願いいたします。
顧客・来場者への周知および安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客を招待する際は、来場の際は事前登録が必要であること、会場で検温があること、37.5度以上の発熱がある場合または体調不良の場合は入館できないこと、マスクの着用が必須であることなど注意事項の周知をお願いいたします。 ・会期中は商談の効率化（事前の予約調整など）とブースでの感染防止にご協力をお願いいたします。 ・商談や説明時なども含め大声での会話や呼び込みはお控えください。 ・通路を塞ぐようなデモンストレーションや密な状況を作り出さないような配慮、調整をお願いいたします。 ・接触感染防止のため、製品パンフレットや会社案内などの資料はデジタル化をご検討ください。 ・可能であれば各社ごとに日別の来客名簿、商談予定表を作成し、管理するようお願いいたします。 ・閉館時間になりましたら速やかに商談を終えて来場者に退館を促し、出展者自身も退館するようお願いいたします。
自社および外注スタッフの安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務予定の自社スタッフ及び外注先の日別名簿を作成し、毎朝の検温と体調確認の徹底をお願いいたします。（会場内で感染発生した場合、保健所等からの要望により、作成名簿を提供頂く場合があります。） ・スタッフの防護具（マスク・フェイスシールドなど）や消毒液の設置、利用の徹底をお願いいたします。 ・自社スタッフや外注先全員に対し、接触確認アプリ（COCOA）、都立施設入館システム、LINE新型コロナ対策パーソナルサポートの何れかの利用を徹底してください。 ・搬出の際、施工関係者は出展者の搬出が終わるまで入館しないようにしてください。 ・搬出時の車両入館時間計画を立て、混雑、密の防止対策を取りますのでご協力をお願いいたします。

来場者へご協力をお願い

項目	対策
来場者に推奨する対策	<ul style="list-style-type: none"> ・公式ホームページで事前に出品者情報、出展製品情報を確認し、予め訪問ブースの予定を立てるなど、不要に会場内に滞在しないように工夫をお願いいたします。 ・商談を希望する出展者にはなるべく事前にアポを取る、事後ウェブ会議などを活用するなど、会場内での商談が必要以上に長引かない工夫をお願いいたします。
来場者の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・来場の際はマスクの着用と手指消毒の義務や検温が必須となることをご了解ください。 ・入館時の検温で37.5度以上の発熱がある場合、息苦しさ・強いだるさや軽度でも咳・咽頭痛などの症状がある場合、入館をお断りさせていただきますので、予めご了解ください。 ・入館の際は、接触確認アプリ（COCOA）、都立施設入館システム、LINE新型コロナ対策パーソナルサポートの何れかの利用を推奨します。 ・会場内の混雑状況が、十分な人と人の間隔（1m）を確保できない状況では入場制限を行いますので、予めご了解ください。 ・商談時に大声で話すことは避け、出展者とも最低1メートルの距離を確保するように努めてください。 ・商談や訪問したブースについては可能な限り日時・相手先担当者情報等について記録を取るようになってください。

主催者挨拶

開催概要

特徴

コンセプト

様々な施策の展開

会場構成

技術展示会

技術セミナー

オンライン展覧会

申込方法

スケジュール

新型コロナウイルス感染症対策